令和4年度

事 業 報 告 書

収 支 計 算 書

一般社団法人 大阪発明協会

# 令和4年度事業報告書

目 次

1	•	会	: 員	数	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	
2	. (	会 1 2	)	議総理	事	会 会									•	•											•												
3	(	1 2 3	)	大近全	阪畿国	優地発	秀方明	発発表	明明彰	表表・	彰	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	(
4	(	1 2 3	)	大少全	阪年国	府少少	生女年	徒発少	児明女	童クチ	発ラャ	明ブレ	く・ン	ふ・ジ	• 創	· 造	· ⊐	・ ン	・テ	・ ス	}	•	· (中	· 止		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	
5	. (	知 1	)	財大	産阪	権発	制明	度協	普会	及主	事催	業「	知	的	財	産	セ	111	ナ	_		の	開	催	•			•										•	
6		知	財	総	合	支	援	窓	口	運	営	業	務	(	独	立	行	政	法	人	工	業	所	有	権	情	報	•	研	修	館	請	負	事	業	)	•	1	
7	(	1 2	)	会会	員員	向向	けけ	無勉	料強	セ会	Γ	意	商	WE	В٦	۲ :	3 7	ナー	- :	2 (セ	0 £	2 :	2 ]	~	· 米	玉玉	• 判	· 例	・ に	· 学	٠ ؿ	· 米	• 国	• 商	• 標	・・制・	· 度	$\stackrel{1}{\sim}$	
	(	5 4 5	)	新機刊	年関行	交誌物	歓のの	会発頒	· 行 布	•	•	•	•	•	•	•	•	標•••	シ ・ ・	リ ・ ・	•	ズ・・・	`> •	· •	<i>O</i> · · · · ·	共 ・ ・	催•••	•	•				•	•		•		1 1 1 1	
	(	$\frac{1}{2}$	)	公 V	報 3	複シ	写ス	等テ	のム	サに	ょ	ビる	え情	報	• 提	供	サ	_	ピ	ス			•	•	•	•		•	•	•		•	•		•		•	1	
9			: 阪 者																																			1	
1	0		業	務	遂	行	状	況	に	つ	۷V	て	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	
令貸正監	和借味查	4 対財報	年照産告	度表増書	収・減・	支・計・	計・算・	算・書・	書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•																												2 2 2 2	(

# 令和 4 年度事業報告書

自 令和4年4月 1日 至 令和5年3月31日

# 1. 会 員 数

3 4 4 名

(内訳)

種別	前年度末	期	間 中 増	減	今年度末		
个里 万·J	刊千及不	増	減	差引	ラータル		
法人会員	2 2 9	2	8	$\triangle$ 6	2 2 3		
個人会員	1 3 0	4	1 3	$\triangle$ 9	1 2 1		
賛助会員	0	0	0	0	0		
合計	3 5 9	6	2 1	△ 1 5	3 4 4		

	種別	前年度末	増減	今年度末
法	第1種	1 5	0	1 5
人	第2種	3 6	0	3 6
会員	第3種	6 1	0	6 1
員	第4種	1 1 7	△ 6	1 1 1
個 会	第1種	1	0	1
人員	第2種	1 2 9	△ 9	1 2 0
賛 会	法人 (一口)	0	0	0
助員	個人 (一口)	0	0	0
	総計	3 5 9	$\triangle 15$	3 4 4

# 2. 会 議

#### (1)総会

# ①第13回総会

日 時 令和4年6月17日(金) 13:30~14:30

場 所 大阪科学技術センター 6階605号室

第1号議案 令和3年度大阪発明協会事業報告・同収支決算(案)承認の件

第2号議案 令和4年度大阪発明協会事業計画・同収支予算(案)承認の件

第3号議案 理事辞任と新理事候補(案)承認の件

# (i)理事選任

(順不同・敬称略)

岡本 貴洋 (サントリーホールディングス株式会社)

柏谷 邦彦 (大阪ガス株式会社)

小村 泰右 (株式会社コムラ製作所)

# (ii) 理 事 退 任

(順不同・敬称略)

川下 英盛 (大昭和精機株式会社)

上林 秀則 (大阪ガス株式会社)

小村 隆志 (株式会社コムラ製作所)

竹本 一志 (サントリーホールディングス株式会社)

# (2)理事会

# ①第41回理事会

日 時 令和4年5月25日(水) 10:00~11:30

開催形式 オンライン会議システムによる開催

第1号議案 令和3年度事業報告書および収支計算書(案) 承認の件

第2号議案 令和4年度収支予算書(案)補正予算 承認の件

第3号議案 理事辞任と新理事候補(案)承認の件

第4号議案 大阪発明協会顧問および参与交代の件

第5号議案 大阪発明協会評議員交代の件

第6号議案 令和4年度(独)工業所有権情報・研修館受託事業運転資金調達の ための銀行融資承認の件

第7号議案 役員賠償責任保険加入承認の件

# (i)顧問(順不同·敬称略)

#### 【新任】

鳥井 信吾 大阪商工会議所 会頭

# 【退任】

尾崎 裕 大阪商工会議所 会頭

# (ii) 参 与 (順不同・敬称略)

#### 【新任】

柏村 幸一郎 大阪府 商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課長 【退任】

古田 大 大阪府 商工労働部 中小企業支援室 ものづくり支援課長

#### (iii) 評議員 (順不同·敬称略)

# 【新任】

山口 登造 住友化学(株) 常務執行役員

# 【退任】

栗本 勲 住友化学(株) 執行役員

# ②第42回理事会

日 時 令和4年6月17日(金) 14:45~15:00

場 所 大阪科学技術センター 4階405号室

第1号議案 新任役付け理事候補 承認の件

第2号議案 大阪発明協会参与交代の件

# (i) 役付け役員選任結果

(順不同・敬称略)

常任理事 岡本 貴洋 サントリーホールディングス(株) 知的財産部長 常任理事 柏谷 邦彦 大阪ガス(株) イ/ベーション推進部 知的財産室長

# (ii)参与(順不同·敬称略)

#### 【新任】

馬場 正俊 大阪府 商工労働部 中小企業支援室長

【退任】

武矢 幸信 大阪府 商工労働部 中小企業支援室長

# ③第43回理事会

日 時 令和5年3月28日(火) 11:00~12:00

開催形式 オンライン会議システムによる開催

第1号議案 令和5年度大阪発明協会事業計画・同収支予算(案)承認の件

# 3. 発明奨励振興事業

# (1) 大阪優秀発明表彰

大阪発の優秀な発明・考案・創作を表彰することにより、大阪の地域活性化・科学技術の発展を図るとともに、会員の発明活動を奨励することを目的として、同賞を募集し、 学識経験者等からなる選考委員会を構成して、厳正な審査を行い、受賞者を選定した。

選考委員会 日 時 令和4年12月23日(金) 15:00~16:00

場 所 大阪科学技術センター 7階703号室

表彰式 日時令和5年1月25日(水) 17:00~17:30

場 所 OIT梅田タワー リストランテ翔21

受賞者は次の通り。(敬称略)

# 大阪優秀発明大賞

海底設置型フラップゲート式可動防波堤

(特許第5074367号)

仲 保 京 一 (日立造船株式会社)

森 井 俊 明 (日立造船株式会社)

新 里 英 幸 (日立造船株式会社)

木 村 雄一郎 (日立造船株式会社)

# 大阪発明奨励賞

ツートンカラー仕様踏切舗装板

(特許第6141657号)

清 田 穣 (清田軌道工業株式会社)

# 大阪チャレンジ発明賞

歯間清掃用フロスにおけるホルダー内フロス固定方法

(特許第7038982号)

竹 内 俊 文 (株式会社広栄社)

#### (2) 近畿地方発明表彰

優秀な発明・考案・創作、その実施化、また、発明の奨励により近畿地方の産業の発展・振興に多大の貢献をされた方々を推薦し表彰した。

本年度の近畿地方発明表彰は、大阪発明協会が事務を担当し、地方発明表彰選考委員会を設置、表彰式等を挙行した。

そのうち、大阪発明協会より推薦した発明者は32件91名。

文部科学大臣賞1件1名、中小企業庁長官賞2件4名、日本弁理士会会長賞1件3 名、実施功績賞4件4名、大阪府知事賞1件1名、会長賞4件10名、大阪商工会議 所会頭賞1件2名、奨励賞22件66名、奨励功労賞1名の方々が受賞された。

# 近畿地方発明表彰選考委員会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により各団体にて選考

# 近畿地方発明表彰式

日 時 令和4年11月17日(木) 15:00~16:15

場 所 ホテルニューオータニ大阪 鳳凰Ⅰ・Ⅱ

(大阪市中央区城見1-4-1)

参加者 約300名

# 主な受賞者(敬称略)

# 文部科学大臣賞

自動車触媒用高耐熱性Zr02系多孔質体

(特許第5744274号)

兒玉 大志 (第一稀元素化学工業株式会社)

実施功績賞 國部 洋 (第一稀元素化学工業株株式会社

代表取締役 社長執行役員)

#### 中小企業庁長官賞

ナノバブル発生装置

(特許第7028499号)

清水 真 (シンバイオシス株式会社)

実施功績賞 田中 三紀子(シンバイオシス株式会社 代表取締役社長)

劣化表示付きLAN用避雷器

(特許第7033322号)

清水 康彦 (音羽電機工業株式会社)

田邊 真樹夫 (音羽電機工業株式会社)

今井 健太郎(音羽電機工業株式会社)

実施功績賞 吉田 修 (音羽電機工業株株式会社 代表取締役社長)

#### 日本弁理士会会長賞

セルロースファイバー複合樹脂成型体

(特許第6545145号)

理史 (パナソニック株式会社) 浜辺

三上 正晃 (プライムプラネットエネジー&ソリューションズ株式会社)

黒宮 孝雄 (パナソニック株式会社)

実施功績賞 品田 正弘 (パナソニック株式会社

代表取締役 社長執行役員 CEO)

# 大阪府知事賞

緊急車両用電子サイレンアンプ

(特許第6007894号)

田中 宏樹 (株式会社パトライト)

# 大阪発明協会会長賞

含フッ素芳香族テトラカルボン酸二無水物の精製法 (特許第4622666号)

藤林 良一 (株式会社FILWEL)

(上海愛沃特医療気体有限公司) 前田 和彦

小沼 文夫 (エア・ウォーター・パフォーマンスケミカル株式会社)

イルカの表皮しわを応用した撹拌翼

(特許第5184678号)

公文 ゆい (シャープ株式会社) 大塚 雅生 (同志社大学大学院)

パワースライドドアの予約オープンシステム

(特許第6807137号)

中野 英茂 (ダイハツ工業株式会社)

鐘堂 信吾 (ダイハツ工業株式会社)

佐竹 宏 (ダイハツ工業株式会社)

高倉 このみ (ダイハツ工業株式会社)

太陽光発電の効率的な自家消費給湯システム (特許第5025834号)

林田 岳 (パナソニック株式会社)

#### 大阪商工会議所会頭賞

最適な需給調整を実現するエネマスシステム (特許第6790330号)

大堀 彰大 (株式会社ダイヘン)

服部 将之 (株式会社ダイヘン)

奨励功労賞

上野山 雄 (大阪大学共創機構産学官連携オフィス)

#### (3)全国発明表彰

大阪発明協会より7件を推薦した。

推薦した応募案件のうち、発明賞1件7名、未来創造発明奨励賞1件6名が受賞した。

#### 表彰式

日 時 令和4年6月30日(木) 15:10~16:10

式 場 The Okura Tokyo (東京都港区)

受賞者は次の通り。(敬称略)

# 【第一表彰区分】発明賞

放射性セシウム分離濃縮方法及び放射性セシウム分離濃縮装置の発明

(特許第6754341号)

釜田 陽介 (株式会社クボタ)

阿部 清一 (杵築技術士事務所)

上林 史朗 (クボタ環境エンジニアリング株式会社)

佐藤 淳 (株式会社クボタ)

吉岡 洋仁 (クボタ環境エンジニアリング株式会社)

寳正 史樹 (株式会社クボタ)西村 和基 (株式会社クボタ)

# 【第二表彰区分】未来創造発明奨励賞

不純物を制御した高効率深紫外光波長変換素子の発明

(特許第4911494号)

吉村 政志 (国立大学法人大阪大学)

森 勇介 (国立大学法人大阪大学)

西岡 志行 (住電半導体材料株式会社)

桂 智毅 (三菱電機株式会社)

小島 哲夫 (三菱電機株式会社)

西前 順一 (三菱電機株式会社)

# 未来創造発明貢献賞

西尾 章治郎 (国立大学法人大阪大学 総長)

漆間 啓 (三菱電機株式会社 取締役 代表執行役 執行役社長 CEO)

#### (4)大阪府発明実施功労者等表彰

当協会から推薦した2名が受賞した。

大阪府発明実施功労者等表彰式

日 時 令和4年4月18日(月) 10:30~11:30

式 場 たかつガーデン 8Fたかつ(西) (大阪市天王寺区)

#### 受賞者(敬称略)

技術改善功労者 瀬戸 陽介 (ダイハツ工業株式会社) 技術改善功労者 桝井 惠司 (ダイハツ工業株式会社)

# 4. 青少年創造性開発育成事業

#### (1) 大阪府生徒児童発明くふう展

我国の次代を担う生徒児童が、自身で問題提起を行い、発明に取り組み、工夫した作品を作り上げることにより、知的創造力を駆使して問題解決を行える人材を育てることを目的として開催した。

主 催 一般社団法人大阪発明協会、毎日新聞社

後 援 近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、

大阪市教育委員会、日本弁理士会関西会、

地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益社団法人発明協会

協 賛 大阪府小学校長会、大阪府公立中学校長会、大阪府立学校長協会

協力 大阪府教育委員会、ATCエイジレスセンター

会期 令和4年11月5日(土)~11月6日(日)の2日間

会 場 ATCエイジレスセンター Hゾーン

応募件数 86点

入場者数 1,858名

審查委員会

日 時 令和4年10月4日(火) 13:00~16:30

場 所 ATCエイジレスセンター Hゾーン

表彰式

日 時 令和4年11月6日(日) 14:00~15:00

式 場 ATCエイジレスセンター Hゾーン

#### 受賞者(敬称略)

# ●生徒児童の部

近畿経済産業局長賞「「ぼく専用ヘルプデスク」

~Raspberry PiとScratchを使った 時間割自動ふり分け装置~」

增井 匠 (堺市立美原北小学校5年)

大阪府知事賞「ウォーターマジックハウス」

宮野 明莉 (四天王寺小学校3年)

発明協会会長奨励賞 「砂鉄から刃物をつくる ~たたら製鉄編~」

荒須 誠一朗 (堺市立津久野中学校2年)

大阪市長賞「まち針ダイオード」

瀧本 伶 (四天王寺小学校4年)

大阪商工会議所会頭賞 「電池不要!?水圧で動くロボットアーム」

小谷 志音 (堺市立白鷺小学校6年)

大阪府教育委員会賞「月の満ち欠けの仕組みが分かる模型」

中尾 健護(堺市立東陶器小学校5年)

大阪市教育委員会賞「両手らくらくアンブレラベルト」

境 絢介 (大阪府立都島工業高等学校3年)

日本弁理士会関西会会長賞 「どこまで読んだか分かる君」

多々 琴梛 (箕面市立第三中学校1年)

ATCエイジレスセンター賞「ネオジウム磁石の斥力を用いた台はかり」

萬代 愛理 (箕面市立第三中学校2年)

大阪産業技術研究所賞「熱中症回避システム」

北畠 颯人 (堺市立中百舌鳥小学校6年)

大阪発明協会会長賞「天気予報表示機」

喜多 信行(堺市立殿馬場中学校1年)

毎日新聞社賞「バイオリンも弾ける黒板けし」

児玉 彩笑 (東大阪市立枚岡中学校1年)

#### ●団体の部

四天王寺小学校 東大阪市少年少女発明クラブ 箕面市立第三中学校

# (2) 少年少女発明クラブ

大阪府内の少年少女発明クラブは、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響 を受けたものの、それぞれのクラブが感染対策を十分に講じた上で活動を再開した。

#### (3) 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

公益社団法人発明協会主催の全国少年少女チャレンジ創造コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催できず、大阪地区予選会を兼ねた大阪大会も中止となった。

# (4) 本部展覧会への推薦(本年度推薦件数)

#### ①全日本学生児童発明くふう展

大阪発明協会より大阪府生徒児童発明くふう展優秀作品を中心に21件を推薦した結果、大阪府からの応募作品のうち、毎日小学生新聞賞1点、入選4点が選出された。

# 受賞者(敬称略)

★毎日小学生新聞賞 「「ぼく専用ヘルプデスク〜Raspberry PiとScratchを 使った時間割自動ふり分け装置〜」

# **★入選** 「らくちんゴミ箱」

齊藤 永悟 (東大阪市立弥栄小学校6年) 「天気予報表示機」

喜多 信行(堺市立殿馬場中学校1年) 「ネオジウム磁石の斥力を用いた台はかり」 萬代 愛理(箕面市立第三中学校2年) 「学校用机の台車」

飯田 騎士(大阪府立都島工業高等学校2年)

# ②未来の科学の夢絵画展

大阪発明協会より47件を推薦した結果、優秀賞1点が選出された。

# 受賞者(敬称略)

★優秀賞

「怒りを電気に変える充電気」

繁田 八路 (東大阪市立布施中学校1年)

# 5. 知的財産権制度普及事業

# (1) 大阪発明協会主催「知的財産セミナー」の開催

知的財産権に関する専門知識ならびにその実務の習得などを目的として、知的財産専門人材の育成に努め、知的財産権制度の普及・啓発を行うため、各種研修・講習会を開催した。なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、全面的にオンライン形式にて開催した。

#### <知的財産セミナー>

1	知的財産権基礎講座<特許・実用新案>	19名
2	知的財産権基礎講座<意匠>	9名
3	知的財産権基礎講座<商標>	11名
4	知的財産権基礎講座<国際出願>	8名
5	特許検索の勧め 検索式の立て方からJ-Plat Patの活用まで2022	37名
6	リアルandメタバース・NFTにおける「商標管理の実践的ノウハウ」	21名
7	実務初級~中級者のためのケースに学ぶ技術契約入門2022	2 4 名
8	特許権侵害紛争における攻防の実務【発明推進協会と共催】	15名
9	数値限定発明と先使用権	3 1 名
10	技術情報を営業秘密として守るための事例研究と知財戦略2022	12名
11	知財情報分析セミナー (全2回)	
	知財情報分析のデザインとExcelによるパテントマップ作成演習	11名
	知財情報分析の実践-新規事業開発とSDGs-	12名
12	米国企業に学ぶ米国クレームドラフティング【発明推進協会と共催】	13名
13	侵害予防調査・無効化調査のノウハウ【発明推進協会と共催】	25名
14	契約書作成実践セミナー2022<共同研究開発契約・共同出願契約編>	13名

15 商標権侵害の回避と否定の理論と実務 「商標の変更」と「商標の類似」2022

2 4 名

16 AI, Dataの利用契約を含む「IT契約入門」2022

10名

#### <知的財産セミナーミニシリーズ>

1 チェッカーの視点を養う特許英語ワークショップ (全3回)

プリアンブル-ボディの構成ほか

8名

エレメントを的確に表現する -1

8名

エレメントを的確に表現する -2

8名

2 日本人のための知財担当者中国語読解講座(全4回:入門編のみ会員無料)

知財担当者中国語読解講座【入門編】

1 4 名

知財担当者中国語読解講座【基礎編】

8名

知財担当者中国語読解講座【応用編①】

9名

知財担当者中国語読解講座【応用編②】

8名

# 6. 知財総合支援窓口運営業務(独立行政法人工業所有権情報・研修館請負事業)

中小企業等が抱える知的財産権に関する悩みや課題をワンストップで解決する支援を行うとともに、中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑に推進できる体制を整備し、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行うため、より多くの中小企業等の知的財産活用・事業化促進につながり、地域の活性化、ひいては我が国産業の国際競争力の強化を図ることを目的として、標記事業を独立行政法人工業所有権情報・研修館より受託し、実施した。

#### (1)窓口を設置した場所及び時間

【主たる窓口(本部:常設)】

大阪科学技術センター 4階410号室(大阪市西区靱本町1-8-4)

開設時間:9:00~17:00

【従たる窓口(サテライト:常設)】

ものづくりビジネスセンター大阪 (MOBIO) 内

(大阪府東大阪市荒本北1-4-1クリエイション・コア東大阪 南館2階)

開設時間:9:30~17:30

# 【臨時窓口】

泉佐野商工会議所、堺市産業振興センター、高石商工会議所、りそなグループビジネスプラザおおさか、Garage Taisho、関西大学イノベーション創生センター、箕面商工会議所、摂津市商工会、忠岡町商工会、大阪国際会議場(つながる特許庁in KANSAI)、マイドームおおさか(よろず支援拠点との共同知財相談会)

●知財総合支援窓口(大阪)相談·支援件数実績

6,787件

●知財総合支援窓口(大阪)専門家活用件数実績

990件

●知財総合支援窓口(大阪)新規相談件数実績

940件

●知財総合支援窓口(大阪)連携支援件数実績

780件

# (2) 支援機関との連携会議

#### [第1回]

開催日:令和4年8月29日(月)

場 所:大阪科学技術センター 4階401号室(大阪市西区靱本町)

時 間:13:30~16:00

出席者:近畿経済産業局・近畿農政局・大阪税関・日本弁理士会関西会・大阪府よろず支援拠点・(公財)大阪産業局・(一財)日本規格協会・大阪府産業デザインセンター・日本貿易振興機構・(独)工業所有権情報研修館・(地独)大阪産業技術研究所・三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)・(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所・(公財)堺市産業振興センター・関西大学・大阪市立中央図書館・大東市・東大阪市・和泉商工会議所・泉佐野商工会議所・茨木商工会議所・岸和田商工会議所・堺商工会議所・豊中商工会議所・守口門真商工会議所・摂津市商工会・大阪シティ信用金庫・大阪信用金庫・北おおさか信用金庫・関西みらい銀行・日本政策金融公庫・三井住友銀行

2 \*\*\*\*

#### [第2回]

開催日:令和5年2月9日(木)

場 所:大阪科学技術センター 4階401号室(大阪市西区靱本町)

時間:13:30~16:00

出席者:近畿経済産業局・近畿農政局・大阪府・日本弁理士会関西会・大阪府よろず支援拠点・(公財)大阪産業局・日本貿易振興機構・(独)工業所有権情報研修館・(地独)大阪産業技術研究所・三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)・(公財)堺市産業振興センター・関西大学・東大阪市・八尾市・和泉商工会議所・茨木商工会議所・大阪商工会議所・高石商工会議所・豊中商工会議所・東大阪商工会議所・摂津市商工会・藤井寺市商工会・大阪シティ信用金庫・大阪信用金庫・北おおさか信用金庫・池田泉州銀行・関西みらい銀行・日本政策金融公庫・三井住友銀行・Garage Taisho・(株) 桜珈琲

#### (3)中小企業等の知財の裾野を拡大させる普及啓発活動としての講座

(公財) 大阪産業局 MOBIO事業部主催の「特許情報プラットフォーム (J-PlatPat) を活用した特許情報活用講座」(全4回)について、INPIT大阪府知財総合支援窓口の窓口支援担当者および相談対応者を講師として派遣するとともに、当日の講演を録画した動画をINPIT大阪府知財総合支援窓口のYouTubeアカウントにてアーカイブ配信を行

った。

第1回:「特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を活用した特許情報活用講座」

開催日:令和4年9月16日(金) 14:00~16:00

場 所:クリエイション・コア東大阪 (大阪府東大阪市荒本北)

参加者: 9名

第2回:「特許情報プラットフォーム (J-PlatPat) を活用した意匠情報活用講座」

開催日:令和4年10月7日(金) 14:00~16:00

場 所:クリエイション・コア東大阪 (大阪府東大阪市荒本北)

参加者:3名

第3回:「特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を活用した商標情報活用講座」

開催日:令和4年11月17日(木) 14:00~16:00 場 所:クリエイション・コア東大阪 (大阪府東大阪市荒本北)

参加者:6名

第4回:「特許情報プラットフォーム (J-PlatPat) を活用した特許情報活用講座」

開催日:令和5年1月13日(金) 14:30~16:30

場 所:大阪産業創造館 (大阪市北区中之島)

参加者:15名

# 7. 会員サービス事業

# (1)会員向け無料セミナー

会員サービスの一環として、会員のみ無料で参加できるセミナーとして、他団体との協力・連携のもと企画開催した。なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全面的にオンライン形式にて開催した。

①日 時:令和4年4月14日(木) 15:00~17:00

開催形式:オンライン形式

内 容:発明の日記念講演会

「サステナビリティ時代における特許情報活用に求められる考え方」

共 催:関西知的財産協議会(NIPA)

講師:野崎 篤志 氏 (㈱イーパテント 代表取締役社長)

参加人数:57名

②日 時:令和4年10月25日(火) 14:00~16:30

会場:大阪科学技術センター4階404号室(ハイブリッド形式)

内容:「知財・無形資産の投資・活用の現状と今後」

共 催:一般社団法人京都発明協会

講 師:野崎 篤志 氏 (㈱イーパテント 代表取締役社長)

参加人数:32名(会場4名・オンライン28名)

③日 時:令和4年11月14日(月) 13:30~16:30

開催形式:オンライン形式

内容:「ASEAN特許実務入門」

共 催:一般社団法人発明推進協会

講 師:高橋 明雄 氏(グローバル・アイピー東京特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:42名

④日 時:令和5年3月2日(金) 15:00~16:30

開催形式:オンライン形式

内容:「中国で強い専利権(特許)を取るために」

協 力:一般社団法人京都発明協会

講 師:陳 林 氏 (隆天知識産権代理事務所 日本オフィス代表中国弁理士)

参加人数:26名

# (2) 会員向けセミナー「意商WEBセミナー2022」

意匠・商標をめぐる諸問題の理解を目指す初中級者を対象に、意匠と商標をテーマにしたセミナーを、弁理士法人深見特許事務所の協力のもと、年4回会員限定無料にて開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン形式にて開催した。

■第1回:商標「ん、「商標」!?それって何ですか!? ~超初級・商標出願入門講座~」

日 時:令和4年8月31日(水) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:小野 正明 氏(弁理士法人深見特許事務所 商標法律部上席・弁理士)

参加人数:17名

■第2回:意匠「マーケティングにおけるデザイン保護と活用」

日 時:令和4年10月31日(月) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:山田 繁和 氏(弁理士法人深見特許事務所 非常勤顧問・弁理士)

参加人数:18名

■第3回:商標「意見書作成を疑似体験!!~商標ワークショップ・識別カ編~」

日 時:令和5年2月28日(火) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:小野 正明 氏(弁理士法人深見特許事務所 商標法律部上席・弁理士)

参加人数:8名

■第4回:意匠「建築物・内装等の空間デザインの知財保護の動向と展望」

日 時:令和5年3月28日(火) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:藤川 順 氏(弁理士法人深見特許事務所 意匠部上席・弁理士)

参加人数:11名

# (3) 会員向け勉強会「米国商標シリーズセミナー~米国判例に学ぶ米国商標制度~」

判例等の事例をもとに米国商標制度の理解を深めるためのセミナーを、弁理士法人新樹グローバル・アイピーの協力のもと、年4回会員限定無料にて開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン形式にて開催した。

■第1回:「商標の識別力「Booking.com」等」

日 時:令和4年11月11日(金) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏 (新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:12名

■第2回:「出所混同:「Grubhub VS Home Chef」等」

日 時:令和4年12月2日(金) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏 (新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:14名

■第3回:「商標の使用:「1-800 Contacts, Inc. v. WhenU.com, Inc」等」

日 時:令和5年1月13日(金) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏(新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:14名

■ 第 4 回: 「トレードドレス: 「グリコ ポッキー VS ロッテ (韓国) ペペロ」等」

日 時:令和5年2月10日(金) 17:00~18:00

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏(新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:16名

# (4) 京都発明協会「知財勉強会〈商標シリーズ〉」の共催

京都発明協会が会員向けに開催していた勉強会に当協会が共同参画することにより、 弁理士法人新樹グローバル・アイピーの協力のもと、本勉強会を年3回京都・大阪両会 員限定無料にて開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライ ン形式にて開催した。

■第1回:「最新のアメリカ商標実務〜知っておくべき拒絶理由通知と判例等〜」

日 時:令和4年7月14日(木) 15:00~16:30

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏 (新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:37名

■第2回:「商標担当実務者が知っておくべき審決事例、直近の判例」

日 時:令和4年10月13日(木) 15:00~16:30

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏 (新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:41名

■第3回:「外国商標関連侵害訴訟への対応(原告側、被告側の2面から)」

日 時:令和5年1月26日(木) 15:00~16:30

開催形式:オンライン形式

発表者:村井 康司 氏 (新樹グローバル・アイピー特許業務法人 代表弁理士)

参加人数:31名

# (5)新年交歓会

会員相互の親睦を図り組織の強化に資すると共に、新春を寿ぐことを目的とした新年 交歓会を新型コロナウイルス感染拡大後3年ぶりに開催した。

日 時:令和5年 1月25日(水) 17:30~19:00

場 所 OIT梅田タワー リストランテ翔21

参加人数:60名

# (6)機関誌の発行

知的財産権制度に関する資料およびこれらに類する情報、または技術に関する参考資料、各種講習会、説明会案内、特許・技術に係わる資料、各種表彰事業など知的財産権関連事業を豊富に掲載した機関誌「企業と発明Lite」を会員ならびに関係機関に毎月配布した。

#### (7)刊行物の頒布

会員サービスの一環として、月刊誌「発明」、月報「はつめい」等、(一社)発明推 進協会発行刊行物等の配布を行った。

#### (8) ホームページおよびメール配信サービス、その他SNSの活用

会員サービスの一環として、ホームページのトップページに注目されるイベントのバナーの適宜更新や原則月1回のメルマガ発行等、会員に迅速な知的財産権に関する情報の提供を行った。また、TwitterならびにYouTubeアカウントを試験的に開設し、SNS上において、これまで以上に広い範囲での当協会活動の情報提供を実施した。

#### 8. 産業財産権情報サービス事業

産業財産権公報類の複写サービス、V3システムによる特許情報サービス等の各種サービスを行った。

#### (1)公報複写等のサービス

各種公報類の複写および複写物・電子媒体の定期継続提供サービス等に努めた。

#### (2) V3システムによる情報提供サービス

特許庁V3システムによるオンライン閲覧等による出願書類、原簿等の提供サービス

を実施し、中小企業等の地域格差の解消に努めた。

#### (3) 外国資料の取寄せ

産業財産権のグローバル化に対して、ユーザーのニーズに沿い、従来から実施している海外産業財産権関連資料の取寄サービスを行った。

#### (4) 産業財産権関係図書の販売

産業財産権情報の一つとして、制度普及を図るために、(一社)発明推進協会発行図書の販売に努めた。

#### (5)特許印紙の販売

産業財産権制度普及の一環として、特許印紙等の販売に努めた。

# 9. 大阪工業大学・公益社団法人発明協会・一般社団法人発明推進協会との4者包括連携 協定の締結

当協会ならびに上記3団体それぞれが地域社会の発展と持続可能な社会の形成、人材の育成等に寄与し、関西地域におけるイノベーションシステムの構築や青少年における知的財産人材育成等に貢献することを目的として、4者連携協力に関する包括協定を締結した。

#### ●連携協力内容

共同事業や共同研究の実施、知的・物的資源等の相互活用、人的交流の促進などの取り組み、情報交換の場の構築等を通して、以下の項目について連携協力を進める。

- (1) 「教育」機能を活用した社会貢献
- (2) 大学が有する知識、技術の社会還元
- (3) その他、相互に連携協力することが必要と認められる事項

#### ●調印式(敬称略)

日 時:令和4年 4月28日(木) 11:00~12:00

場 所:大阪工業大学梅田キャンパス 301・302会議室 (大阪市北区)

調印者:井上 晋(大阪工業大学学長)

岩井 良行(公益社団発明協会副会長・一般社団法人発明推進協会会長)

辻村 英雄(一般社団法人大阪発明協会会長)

# 9. 業務遂行状況

#### 《令和4年4月》

- ・ INPIT大阪府知財総合支援窓口が大阪科学技術センタービル内(大阪市西区)にて業務を 開始。
- ・ 令和4年度近畿地方表彰応募候補者を(公社)発明協会に推薦。
- ・ 発明の日記念講演会「サステナビリティ時代における特許情報活用に求められる考え方」

開催。(Zoomによるオンライン形式)

- ・ 大阪府発明実施功労者等表彰式に出席。 (たかつガーデン)
- ・ 大阪工業大学・(公社)発明協会・(一社)発明推進協会との4者包括連携協定を締結。 調印式を開催。

# 《令和4年5月》

- ・ 知的財産セミナー「知的財産権基礎講座」開催。(Zoomによるオンライン形式)
- 第41回理事会を開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 《令和4年6月》

- ・ 知的財産セミナー「特許検索の勧め 検索式の立て方からJ-P1at Patの活用まで2022」 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 第13回総会・第42回理事会を開催。 (大阪科学技術センター)
- ・ 知的財産セミナー「化学分野のための「戦略的中間手続対応実務講座」」開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 《令和4年7月》

- ・ 第51回大阪府生徒児童発明くふう展の作品募集を府下小・中・高等学校および関係諸官 庁、関係団体に周知。
- ・ 知的財産セミナー「リアルandメタバース・NFTにおける「商標管理の実践的ノウハウ」」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 京都発明協会との共催により「知財勉強会<商標シリーズ>」第1回開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「実務初級~中級者のためのケースに学ぶ技術契約入門2022」開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「日本人のための知財担当者中国語読解講座:入門編」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 令和5年度全国発明表彰の募集を周知。

#### 《令和4年8月》

- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「日本人のための知財担当者中国語読解講座:基礎編」 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「日本人のための知財担当者中国語読解講座:応用編①」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知財総合支援窓口運営事業第1回連携会議を開催。 (大阪科学技術センター)
- ・ 令和4年度近畿地方発明表彰選考委員会により受賞者を決定。(書面決議)
- ・ 会員向けセミナー「意商WEBセミナー2022」第1回開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 《令和4年9月》

- ・ 発明推進協会との共催による知的財産セミナー「特許権侵害紛争における攻防の実務」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「日本人のための知財担当者中国語読解講座:応用編②」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「数値限定発明と先使用権」開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 令和5年度全国発明表彰に応募案件を推薦。
- ・ 令和4年度大阪優秀発明表彰の募集を周知。

・未来の科学の夢絵画展の募集を周知。

# 《令和4年10月》

- ・ 第51回大阪府生徒児童発明くふう展審査委員会開催。(ATCエイジレスセンター)
- ・ 京都発明協会との共催により「知財勉強会<商標シリーズ>」第2回開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- 知的財産セミナーミニシリーズ「チェッカーの視点を養う特許英語ワークショップ」第 1回開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 京都発明協会との会員向けセミナー「知財・無形資産の投資・活用の現状と今後」開催。 (大阪科学技術センター:ハイブリッド形式)
- ・ 会員向けセミナー「意商WEBセミナー2022」第2回開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 《令和4年11月》

- ・ 第51回大阪府生徒児童発明くふう展開催。 (ATCエイジレスセンター)
- ・ 第51回大阪府生徒児童発明くふう展表彰式開催。 (ATCエイジレスセンター)
- ・ 会員向け勉強会「米国商標シリーズセミナー〜米国判例に学ぶ米国商標制度〜」第1回 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 発明推進協会との共催による会員向けセミナー「ASEAN特許実務入門」開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 大阪発明協会が表彰事務担当を務めた令和4年度近畿地方発明表彰式(ホテルニューオータニ大阪:大阪市)を挙行。
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「チェッカーの視点を養う特許英語ワークショップ」第 2回開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「技術情報を営業秘密として守るための事例研究と知財戦略2022」開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- 全日本学生児童発明くふう展に応募案件を推薦。

# 《令和4年12月》

- ・ 会員向け勉強会「米国商標シリーズセミナー〜米国判例に学ぶ米国商標制度〜」第2回 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知財情報分析セミナー第1回「知財情報分析のデザインとExcelによるパテントマップ作成演習」開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「チェッカーの視点を養う特許英語ワークショップ」第 3回開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 令和4年度大阪優秀発明表彰選考委員会開催。(大阪科学技術センター)
- 未来の科学の夢絵画展に応募案件を推薦。

# 《令和5年1月》

- ・ 会員向け勉強会「米国商標シリーズセミナー〜米国判例に学ぶ米国商標制度〜」第3回 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知財情報分析セミナー第2回「知財情報分析の実践-特許情報と特許以外の情報を活用 した新規事業開発・アイデア創出-」開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 令和4年度大阪優秀発明表彰式を開催。(0IT梅田タワー)
- ・ 令和5年度新年交歓会を開催。(0IT梅田タワー)
- ・ 京都発明協会との共催により「知財勉強会<商標シリーズ>」第3回開催。(Zoomによ

るオンライン形式)

・ 発明推進協会との共催による知的財産セミナー「米国企業に学ぶ米国クレームドラフティング」開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 《令和5年2月》

- ・ 発明推進協会との共催による知的財産セミナー「侵害予防調査・無効化調査のノウハウ」 開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知財総合支援窓口運営事業第2回連携会議を開催。 (大阪科学技術センター)
- ・ 会員向け勉強会「米国商標シリーズセミナー〜米国判例に学ぶ米国商標制度〜」第4回 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「契約書作成実践セミナー2022<共同研究開発契約・共同出願契約編 > | 開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 会員向けセミナー「意商WEBセミナー2022」第3回開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 令和5年度近畿地方発明表彰の募集を周知。

# 《令和5年3月》

- ・ 京都発明協会との会員向けセミナー「中国で強い専利権(特許)を取るために」開催。(Zoom によるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「商標権侵害の回避と否定の理論と実務 「商標の変更」と「商標の 類似」2022」開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- ・ 知的財産セミナー「AI, Dataの利用契約を含む「IT契約入門」2022」開催。 (Zoomによるオンライン形式)
- 第43回理事会を開催。(Zoomによるオンライン形式)
- ・ 会員向けセミナー「意商WEBセミナー2022」第4回開催。(Zoomによるオンライン形式)

# 収支計算書

一般社団法人 大阪発明協会

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで (単位:千円)

科目	予 算 額	決 算 額	差 異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 経常収入				
(1) 会費収入	22, 480	22, 820	340	
(2) 事業収入	68, 527	65, 131	<b>▲</b> 3, 396	
① 発明奨励振興事業収入	2, 975	1, 650	<b>▲</b> 1, 325	
② 青少年創造性開発育成事業収入	29		<b>▲</b> 29	
③ 知的財産権制度普及事業収入	3, 095	2, 577	<b>▲</b> 518	
④ INPIT受託支援窓口事業収入	56, 933	53, 978	<b>▲</b> 2, 955	
⑤ 一般事業収入	445	582	137	
⑥ 特許情報サービス事業収入	5, 050	6, 344	1, 294	
(3) 寄付金収入				
(4) 雑収入	1, 500	0	<b>▲</b> 1, 500	
事業活動収入合計	92, 507	87, 951	<b>▲</b> 4, 556	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	64, 025	61, 747	<b>▲</b> 2, 278	
① 発明奨励振興事業支出	3, 915	3, 918	3	
② 青少年創造性開発育成事業支出	1, 378	1, 449	71	
③ 知的財産権制度普及事業支出	1, 498	1, 300	<b>▲</b> 198	
④ INPIT請負支援窓口事業支出	51, 757	47, 878	<b>▲</b> 3,879	
⑤ 一般事業支出(会員サービス)	2, 386	2, 893	507	
⑥ 特許情報サービス事業支出	3, 091	4, 310	1, 219	
⑦ その他事業支出				
(3) 管理費支出	28, 356		926	
① 人件費支出	19, 511		482	
② 事務費支出	8, 845	9, 290	445	
③ その他支出				
事業活動支出合計	92, 381	91, 029		
事業活動収支差額	126	<b>▲</b> 3, 078	▲ 3, 204	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1)寄付金取崩収入				
2. 投資活動支出				
(1) 保証金支出				
投資活動収支差額	400			
当期収支差額	126			
前期繰越収支差額	52, 293		▲ 280	
次期繰越収支差額	52, 419	48, 935	<b>▲</b> 3, 484	

# 令和5年3月31日現在

(単位 : 円) 科 当年度 増 減 目 前年度 I 資産の部 1. 流動資産 現金 5.198.109 5.111.025 87.084 郵便切手類 32.418.982 25.777.346 6.641.636 普通預金 10.803.011 21.416.754 **▲** 10.613.743 郵便振替 936,243 3,391,648 **2**,455,405 未収入金 27,423,515 27,961,040 537,525 前払費用 1.015.841 850.760 165.081 仮払金 250,000 250,000 0 流動資産合計 78,583,226 57,335,058 21,248,168 2. 固定資産 0 (1) 特定資産 0 発明奨励等助成金 0 0 その他特定資産 特定資産合計 0 0 0 (2) その他固定資産 保証金 360,000 360,000 0 その他固定資産合計 360,000 360,000 0 固定資産合計 360,000 360,000 0 資産合計 78,943,226 57,695,058 21,248,168 Ⅱ 負債の部 0 1. 流動負債 0 未払金 5.096.583 2.139.028 2.957.555 前受金 2,613,563 1,453,563 1,160,000 預り金 469.576 261,172 208,404 仮受金 0 76.900 76,900 短期借入金 20,000,000 20,000,000 流動負債合計 28,256,622 3,930,663 24,325,959 負債合計 28,256,622 3.930.663 24.325.959 Ⅲ 正味財産の部 0 1. 指定正味財産 0 発明奨励等助成金 0 0 寄付金 指定正味財産合計 0 0 (うち基本財産への充当額) 0)( 0) 0) (うち特定資産への充当額) 0) **▲** 3,077,791 2. 一般正味財産 50,686,604 53,764,395 (うち基本財産への充当額) 0) 0) 0) (うち特定資産への充当額) 0) 0) 0) 正味財産合計 50,686,604 53,764,395 **A** 3,077,791

78,943,226

57,695,058

21,248,168

負債及び正味財産合計

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅱ 一般正味財産増減の部		,	
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	22, 820, 000	23, 245, 000	<b>▲</b> 425, 000
② 事業収益	11, 153, 295	9, 316, 818	1, 836, 477
発明奨励振興事業収益	1, 650, 000	1, 050, 000	600, 000
青少年創造性開発育成事業収益			
知的財産権制度普及事業収益	2, 576, 849	2, 726, 372	<b>▲</b> 149, 523
特許情報サービス事業収益	6, 344, 165	5, 005, 807	1, 338, 358
一般事業収入	582, 281	534, 639	47, 642
③ 受取補助金等			
INPIT請負事業収益	53, 977, 788		53, 977, 788
<ul><li>④ 寄付金・協賛金収益</li></ul>		1, 280, 000	<b>▲</b> 1, 280, 000
受取寄付金		1, 000, 000	<b>1</b> , 000, 000
受取寄付金振替額		280, 000	<b>▲</b> 280, 000
⑤ 雑収益	37	20, 229	<b>▲</b> 20, 192
経常収益計	87, 951, 120	33, 862, 047	
(2) 経常費用			
① 事業費	13, 869, 042	9, 343, 045	4, 525, 997
発明奨励振興事業支出	3, 918, 042	534, 502	
青少年創造性開発育成事業支出	1, 448, 539	1, 176, 246	272, 293
知的財産権制度普及事業支出	1, 299, 766	1, 524, 473	<b>▲</b> 224, 707
特許情報サービス事業支出	4, 309, 712	3, 904, 812	404, 900
一般事業支出(会員サービス)	2, 892, 983	2, 203, 012	689, 971
その他の事業支出			
② INPIT請負事業支出	47, 877, 671		47, 877, 671
③ 管理費支出	29, 282, 198	27, 234, 716	2, 047, 482
人件費支出	19, 992, 571	17, 447, 926	
事務費支出	9, 289, 627	9, 786, 790	
経常費用計	91, 028, 911	36, 577, 761	54, 451, 150
当期経常増減額	<b>▲</b> 3, 077, 791	<b>▲</b> 2, 715, 714	<b>▲</b> 362, 077
2. 経常外増減の部 (1) 経常外収益 経常外収益計			
(2) 経常外費用 経常外費用計 当期経計外増減額		. 0 745 744	
税引前当期一般正味財産増減額	<b>▲</b> 3, 077, 791	<b>▲</b> 2, 715, 714	
当期一般正味財産増減額	<b>▲</b> 3, 077, 791	<b>▲</b> 2, 715, 714	· ·
一般正味財産期首残高	53, 764, 395	56, 480, 109	
一般正味財産期末残高	50, 686, 604	53, 764, 395	<b>▲</b> 3, 077, 791
■ 指定正味財産増減の部			
① 受取発明奨励等助成金			
② 受取寄付金			
受取資金寄付金		000 000	
③ 一般正味財産への振替額		280, 000	<b>▲</b> 280, 000
寄付金		280, 000	· ·
当期指定正味財産増減額		<b>▲</b> 280, 000	
指定正味財産期首残高		280, 000	<b>▲</b> 280, 000
指定正味財産期末残高	E0 000 004	E0 704 00F	A 0 077 704
Ⅲ 正味財産期末残高	50, 686, 604	53, 764, 395	<b>▲</b> 3, 077, 791

以上のとおり相違ありません。

令和 5年 5月23日

# 一般社団法人 大阪発明協会 会長 辻村 英雄

以上を監査いたしました結果、その正確かつ適法なることを認めます。

令和 5年 5月23日

監事 梶川 裕次郎 **第**印 監事 西口 良二